「女性による元気な地域づくり応援講座」カリキュラム開発のガイドライン

※ 地域活動の実践力を高めるカリキュラムとする

目的	プロセス	内容	例
●実行委員会で検討すること			
地域の進みたい方向や問題を理解する	地域を知る	市町村の総合戦略を知る 地方創生と女性活躍との関連を知る 首長や、市町村の他の部門を巻き込む	首長に挨拶をお願いする 講座の見学や、参加を依頼する *5月16日に事前研修:講義「地方創生と女性活躍」を実施します
地域の課題・問題を発見する	課題を設定する	地域課題の捉え方を学ぶ 参加者募集にあたって、課題を明らかにする 活動するテーマを設定する	田川市 後藤寺商店街の活性化 大野城市 託児付きコワーキングスペースの設置 直方市 女性防災士の育成 *5月16日に事前研修:講演「地域課題の捉え方」を実施します
	ターゲットを絞る	「次代の地域の担い手」とするターゲットを絞る 効果的な広報戦略を立てる	大野城市・志免町 子育て中のママ 直方市 地域防災に興味がある人 *6月25日に事前研修:「男女共同参画講座の企画・広報研修」を実施します
	地域資源を発掘する	ロールモデル、アドバイザー、講師などを探す ふくおか女性いきいき塾卒塾生を巻き込む	田川市は木藤亮太(那珂川町事業間連携専門官)をアドバイザーにつけて企画をブラッシュアップ 広川町、苅田町、大野城市、田川市は、ふくおか女性いきいき塾の卒塾生が、実行委員会やアドバイザーとして関わった。
課題の解決策を考える	活動を継続する方法を考える	ネットワークづくりのしかけを考える 講座期間中、終了後のフォローアップ方法を考える 市民協働事業の助成金活用等、財源を検討する	直方市 女性防災リーダー組織の立ち上げ継続活動予定 田川市 「ないある後藤寺応援団」結成、継続活動中 志免町 志免活性化チームとして、まちづくり支援室に登録し継続活動中
発表・ふりかえり	事業報告会とふりかえり	実行委員会で活動を振り返る 事業全体の報告を行う	各地域においての報告会や首長への提言など 元気塾報告会
●参加者が取り組むこと			
地域の進みたい方向や問題を理解する	講座の趣旨の理解	実行委員会から、講座の趣旨を伝える	初回の実行委員長挨拶に盛り込む 首長など来賓挨拶で市町村が関心を持っている事業であることを伝える
	地域における男女共同参画の基本	男女共同参画の基本を知る (歴史的な背景、世界・日本・市町村の動き、実現に向けての喫緊の課題、性別役割分担意識 など)	苅田町 みなさんが主役のまちづくり～男女共同参画の視点から～中嶋玲子(元あすばる館長) 田川市 「誰もが主人公になれるまち」松田美幸(福岡県男女共同参画センター「あすばる」前センター長) 大野城市 一時保育へのこだわりがママを救う～ママスマイルの事例～雁瀬 暁子(株式会社ママスマイル 代表取締役) 直方市 熊本震災に学ぶ「女性の視点での防災の重要性」藤井 宥貴子(熊本市男女共同参画センター はあもにい館長)
	チームビルディング	チームの環境を整える 参加者同士、参加者と実行委員会の信頼関係を築く	直方市 講座欠席者のために毎回講座の様子をビデオで撮りDVDを作成し貸出す 志免町 講座欠席者のために次回の講座前に実行委員が講師となり、振り返りの時間を取り受講生の足並みをそろえる 大野城市・広川町 講座終了後ランチタイムに交流の時間を取ってコミュニケーションを図る
地域の課題・問題を発見する	課題を設定する	実行委員会で設定した、テーマや課題を自分ごとにする	大野城市 チームビルディング 松田 美幸(福岡県男女共同参画センター「あすばる」前センター長) 志免町 みんなの目を引くSNS投稿、発信力や広い視点、切り口を学ぶ。古堀 俊行(株式会社インフォルダ 代表取締役) まちや自分の魅力をブランディング 齋藤 久美(株式会社SAKU 代表取締役) 田川市 「応援の連鎖がまちを変える～日南市油津商店街再生事業～」木藤 亮太(元テナントミックスサポートマネージャー)
	問題解決技法を学ぶ	問題の本質、全体像を把握する コミュニケーション力(傾聴力、質問力、可視化する力など)	広川町 未来設計づくり&プレゼン練習 江副直樹(ブンボ株式会社代表)
	地域資源を発掘する	現地視察、インタビュー 市町村のロールモデルの話や聴く 連携先を探す	広川町「好き」を生かしてまちとつながる女性たちとパネルディスカッション。町内フィールドワーク 田川市 後藤寺のまちを歩いてみよう！フィールドワーク
課題の解決策を考える	課題解決のアイデアを出す	アイデアの出し方、纏め方の手法を学ぶ アイデアを出す、話し合う 課題解決した未来を想像する(未来新聞、シナリオ作り)	大野城市 想いをカタチに。わたしたちが創るビジネスプラン1、2。 志免町 志免元気MAP作り、志免活性化チームのHP 苅田町 ～地域ブランディングについて学ぶ～『まちをみるまなざしが変わると暮らしが豊かに、時に 生業(なりわい)になります』
	実現方法を考える	課題の解決策のプロトタイプを考える アドバイザーなどから意見をもらい、ブラッシュアップする	田川市 木藤亮太(那珂川町事業間連携専門官)をアドバイザーとして最後まで共に作り上げた 広川町・苅田町 ふくおか女性いきいき塾の卒塾生がアドバイザーで参加
	お試しチャレンジ	プロトタイプを施行、実際にやってみる 施行した結果を検証する	苅田町 地産地消フェアにおいて販売 志免町 ここからマルシェを企画運営
発表・ふりかえり	報告会とふりかえり	活動発表・成果報告を行う 市町村への提言を行う チーム活動を振り返る	田川市・大野城市 市長へプレゼンテーション 志免町 成果報告会(町長へ案内) 広川町 わたしたちの未来設計プレゼンテーション(副町長、各部課長へ案内)

4回～6回程度の講座で実施する